

令和 3 年度

学修成果獲得状況および

満足度に関するアンケート結果報告書

令和 4 年 5 月

愛知医療学院短期大学

I. 調査の概要

1.目的

本学が定める学修成果の獲得状況および教育や学習環境に対して、どの程度の満足を得ているのか等を把握することを目的としており、調査結果は教育や環境の改善などに活用する

2.基本属性

- ・対象者数 令和3年度卒業生 80人
- ・回答者数 75人（回答率：93.75%）

3.設問一覧

※満足度は5段階から回答（一部、専攻で設問が異なる）

※設問1は学年を回答するもののため省略

【教育】

設問 2. ①教養基礎科目のカリキュラムは充実している

設問 3. ②専門基礎科目および専門科目のカリキュラムは充実している

設問 4. ③臨床実習や臨床実習施設は充実している

設問 5. ④カリキュラムツリーを活用し、学修を進めたか

設問 6. ⑤カリキュラムマップを活用し、学修を進めたか

設問 7. ⑥シラバスは自己学習に役立つものである

設問 8. ⑦前期・後期、各曜日の科目の配分は適切である

設問 9. ⑧遠隔授業の導入や、臨床実習に代わる学内実習が実施されたことについて、
感じたことを記入してください（自由記載）※非公開

【学修成果】

設問 10. ①本学の学修成果を知っていますか

《学修成果の獲得状況について》

設問 11. ②「1. 医療人として必要な医学的基礎知識を習得する」

設問 12. ③「2. 理学 / 作業療法士国家試験合格を目指し、専門的知識とスキルを習得する」

設問 13. ④「3. 独善的でなく周囲との協調性を重んじ、患者対応に必要なコミュニケーション力を
習得する」

設問 14. ⑤「4. 幅広く深い教養および総合判断力を培い、豊かな人間性を習得する」

設問 15. ⑥「5. グローバルな視点に立った考察力を習得する」

設問 16. 理学療法学専攻：⑦「6. 介護予防事業や地域の障がい者との接点などを通じた地域連携に
寄与できる」

作業療法学専攻：⑦「6. 身体または精神に障がいを持った人の自立生活を支援できる」

設問 17. ⑧「7. 将来にわたって、常に最新の知識や医療技術を得るための研究力を習得する」

設問 18. ⑨上記以外に習得できたと感じることを記入してください（自由記載）※非公開

【学生支援】

設問 19. ①各種事務手続きの分かりやすさは適切である

設問 20. ②学生支援室職員の対応は適切である

設問 21. ③教員とコミュニケーションが取りやすい環境や雰囲気である

設問 22. ④臨床心理士によるカウンセリングは利用しやすい

設問 23. ⑤奨学金などの修学における経済的サポートは充実している

【キャリア支援】

設問 24. ①就職支援は充実している

設問 25. ②求人情報は充実している

設問 26. ③資格取得（国家試験）への対策は充実している

【課外活動】

※昨年度に続き、新型コロナウイルスの影響により殆ど活動がなかったことから設問省略

設問 27. ①自治会活動は活発である

設問 28. ②大学は、自治会活動を理解し、支援している

設問 29. ③クラブ、サークル活動は活発である

設問 30. ④大学は、クラブ、サークル活動を理解し、支援している

【施設・設備】

設問 31. ①教室、実習室等の教育環境は適当である

設問 32. ②附属図書館のサービスは適当である

設問 33. ③キャンパス内の美化、衛生、環境は適当である

【総評】

設問 34. ①あなたの所属専攻の総合的な満足度を教えてください

設問 35. ②本学の総合的な満足度を教えてください

設問 36. ③本学の学習や学習環境について意見や提案などがあれば、自由に記載してください
（自由記載）※非公開

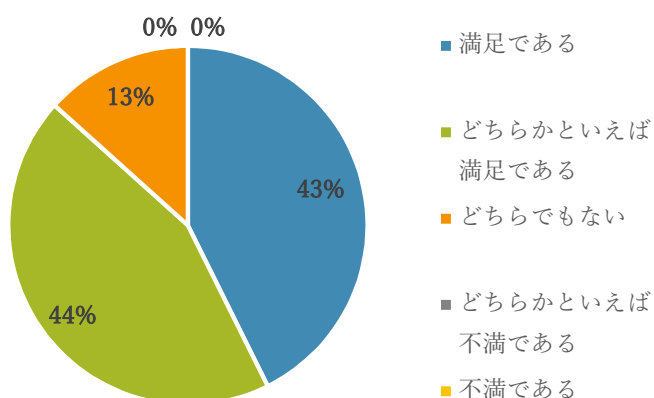
【Ex】

設問 37. ①電子版シラバスの見やすさ、理解しやすさは適当であるか

設問 38. ②設問 37 でその回答を選択した理由を詳しく記載してください（自由記載）※非公開

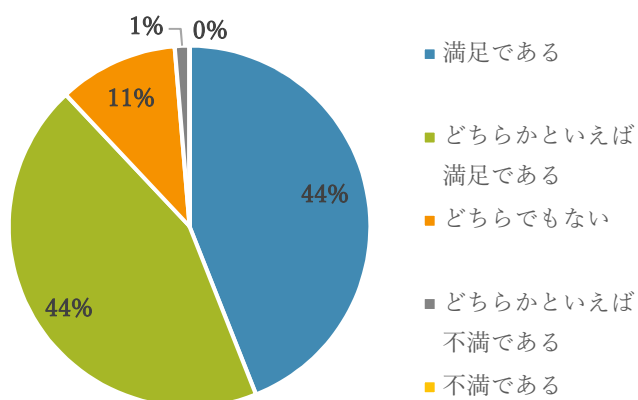
設問 2：【教育①】

教養基礎科目のカリキュラムは
充実している



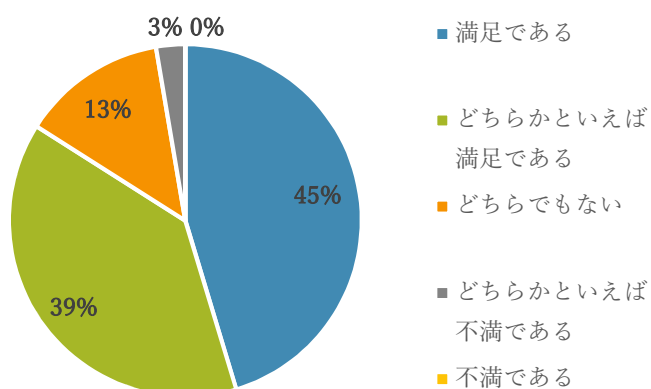
設問 3：【教育②】

専門基礎科目および専門科目の
カリキュラムは充実している



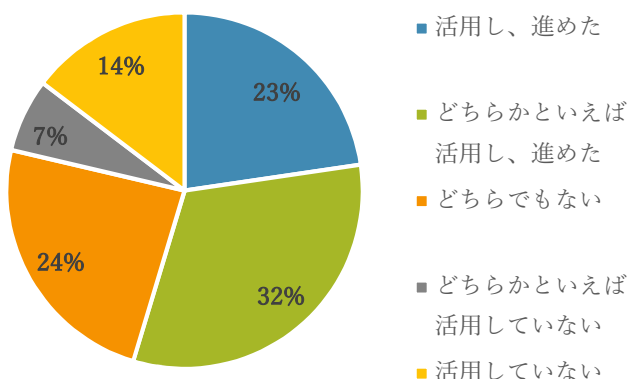
設問 4：【教育③】

臨床実習や臨床実習施設は充実している



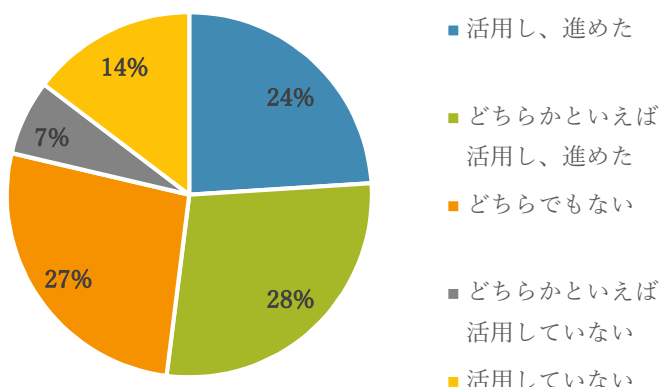
設問 5：【教育④】

カリキュラムツリーを活用し、
学修を進めたか



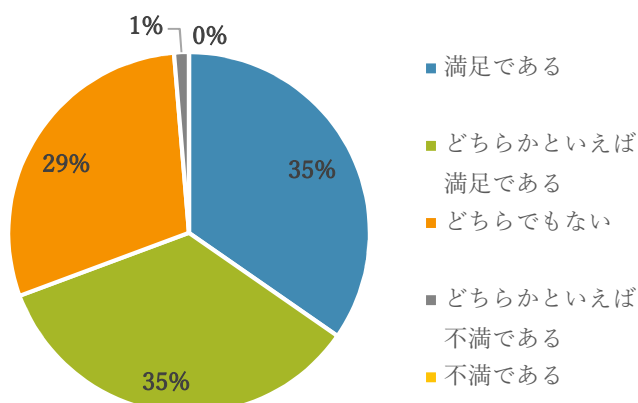
設問 6：【教育⑤】

カリキュラムマップを活用し、
学修を進めたか



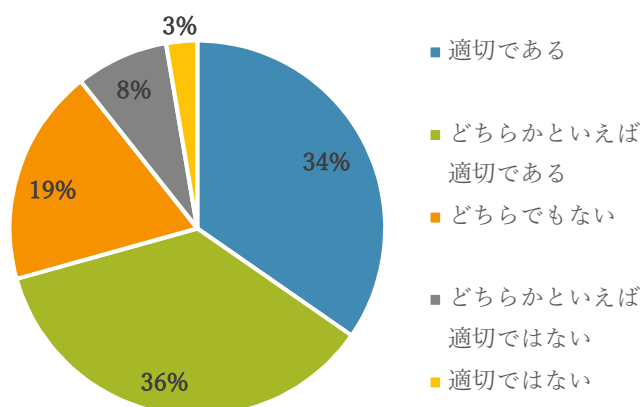
設問 7：【教育⑥】

シラバスは自己学習に役立つものである



設問 8：【教育⑦】

前期・後期，各曜日の科目の配分
は適切である



設問 9：【教育⑧】

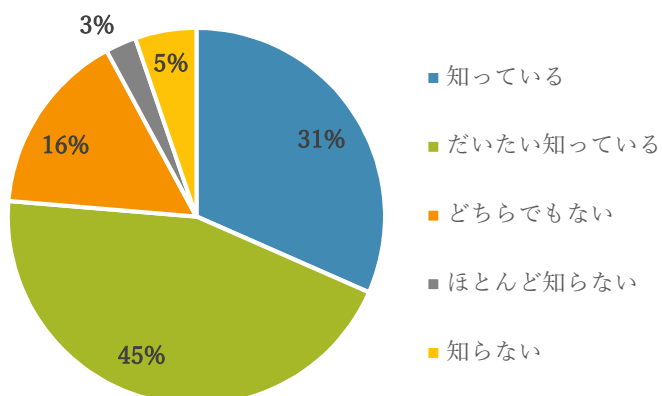
遠隔授業の導入や，臨床実習に代わる
学内実習が実施されたことについて，
感じたことを記入してください
(自由記載)

※非公開※

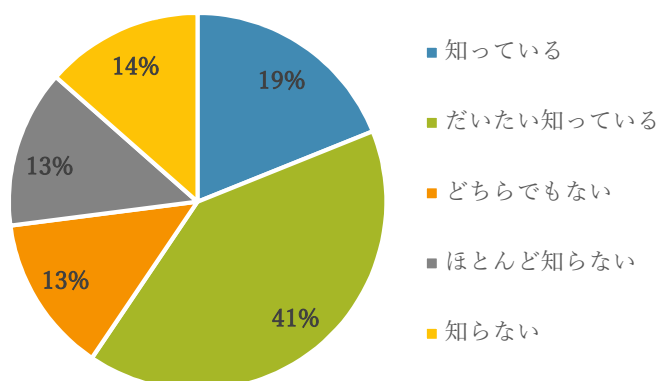
《学修成果の獲得状況について》

設問 10：【学修成果①】 本学の学修成果を知っていますか

理学療法学専攻

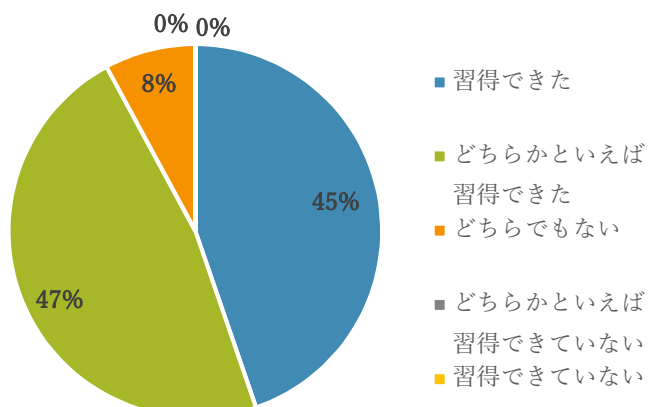


作業療法学専攻

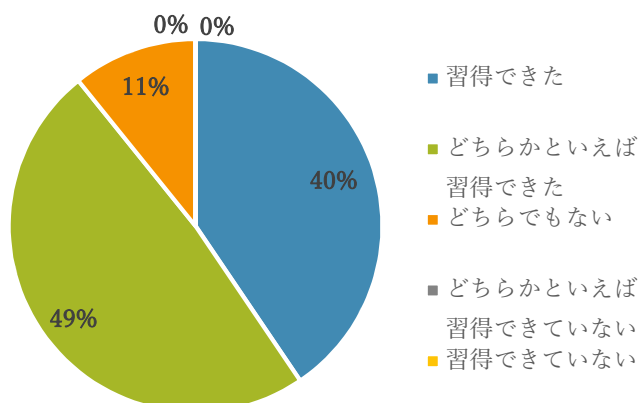


設問 11：【学修成果②】 1. 医療人として必要な医学的基礎知識を習得する

理学療法学専攻



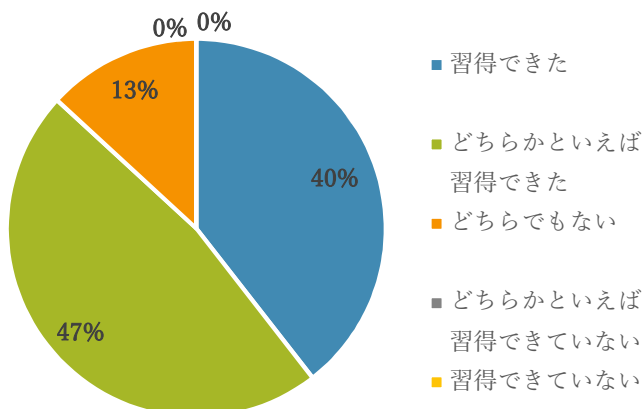
作業療法学専攻



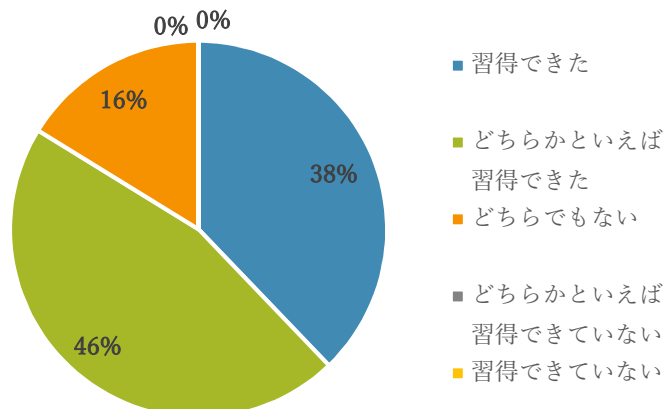
設問 12：【学修成果③】

2. 理学 / 作業療法士国家試験合格を目指し，専門的知識とスキルを習得する

理学療法学専攻



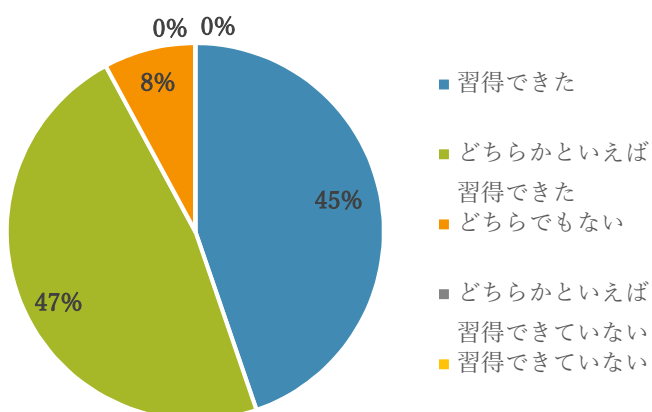
作業療法学専攻



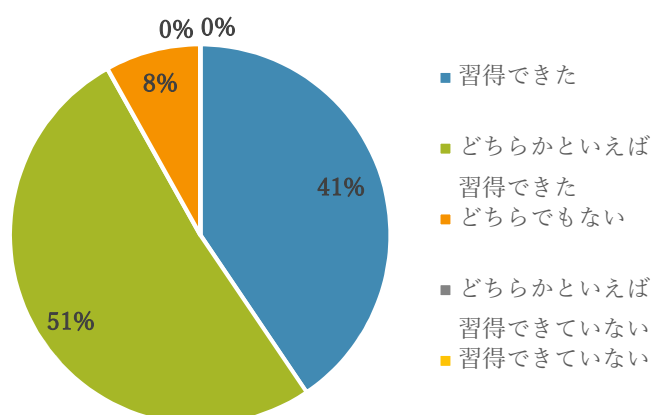
設問 13：【学修成果④】

3. 独善的でなく周囲との協調性を重んじ，患者対応に必要なコミュニケーション力を習得する

理学療法学専攻



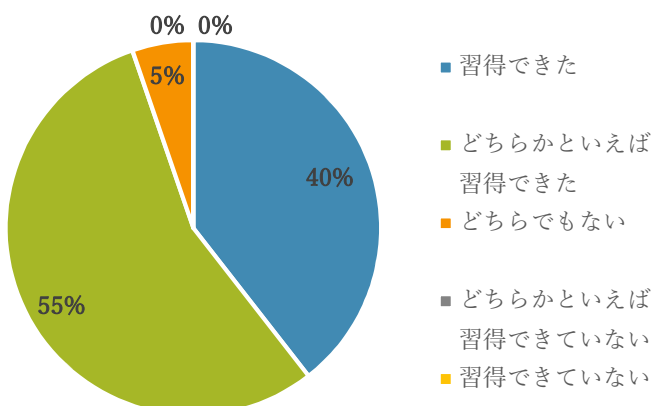
作業療法学専攻



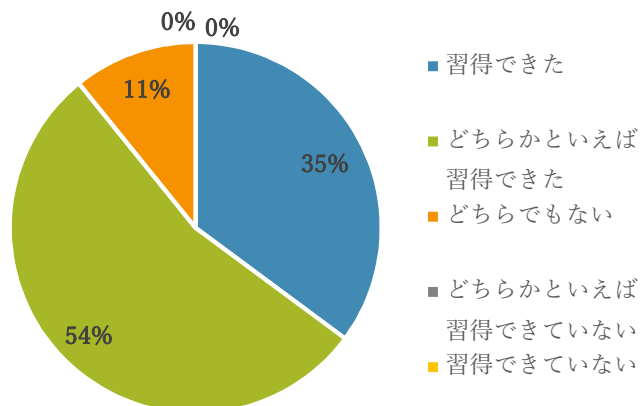
設問 14：【学修成果⑤】

4. 幅広く深い教養および総合判断力を培い，豊かな人間性を習得する

理学療法学専攻

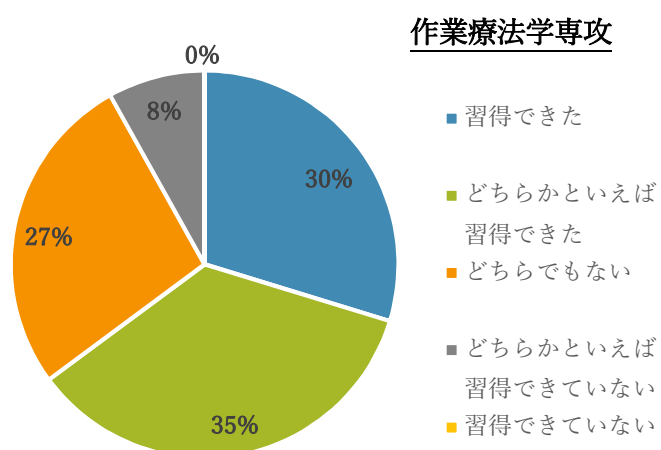
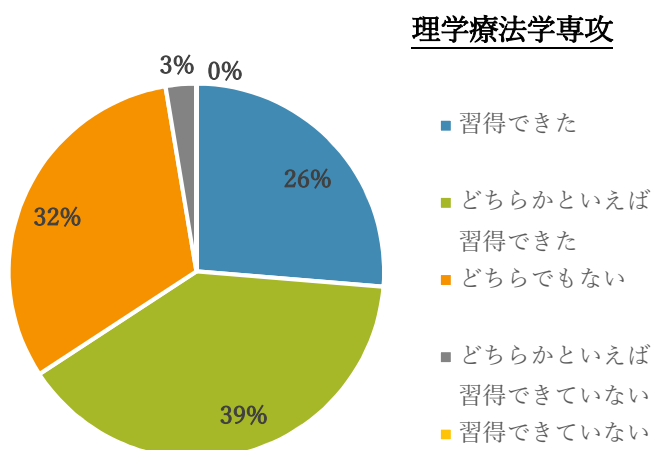


作業療法学専攻



設問 15：【学修成果⑥】

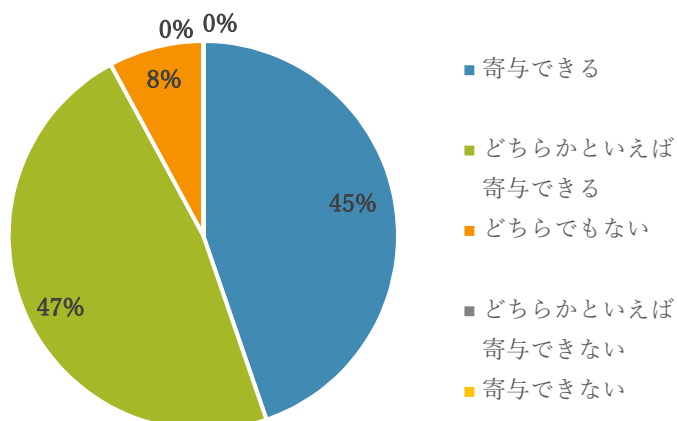
5. グローバルな視点に立った考察力を習得する



設問 16：【学修成果⑦】

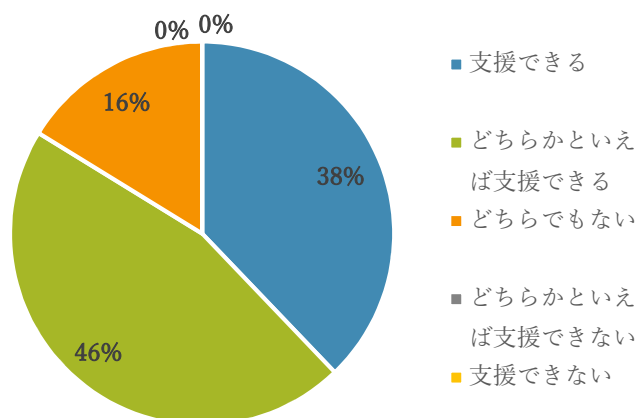
<理学療法学専攻>

6. 介護予防事業や地域の障がい者との接点などを通じた地域連携に寄与できる



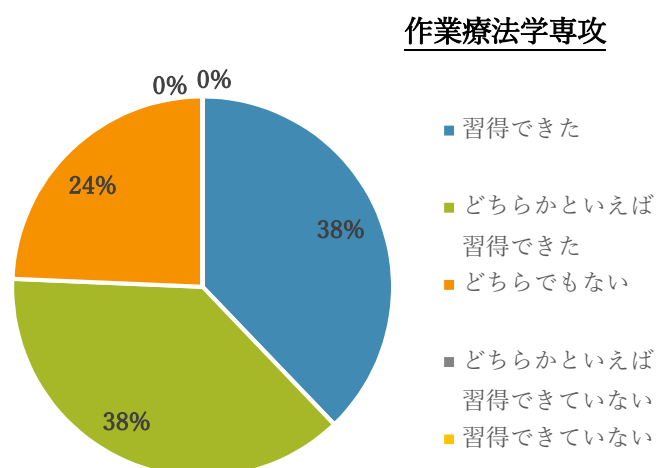
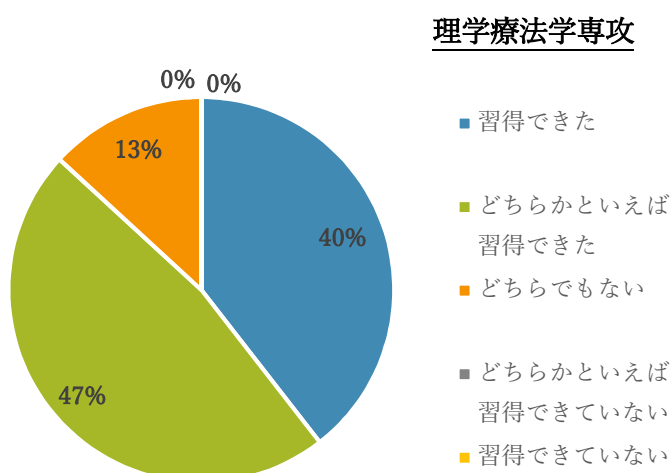
<作業療法学専攻>

6. 身体または精神に障がいを持った人の自立生活を支援できる



設問 17：【学修成果⑧】

7. 将来にわたって、常に最新の知識や医療技術を得るための研究力を習得する



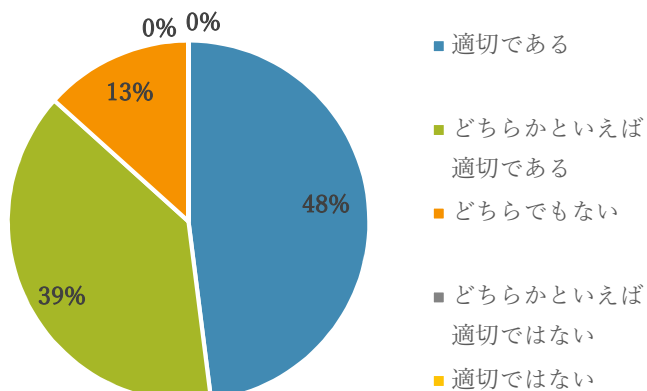
設問 18：【学修成果⑨】

8. 7 項目以外に習得できたと感じることを記入してください（自由記述）

※非公開※

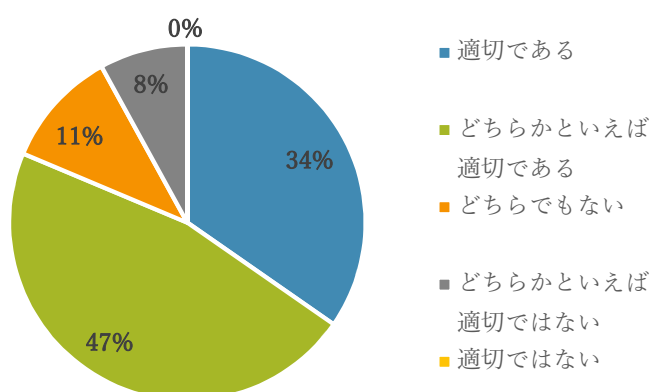
設問 19：【学生支援①】

各種事務手続きの分かりやすさは
適切である



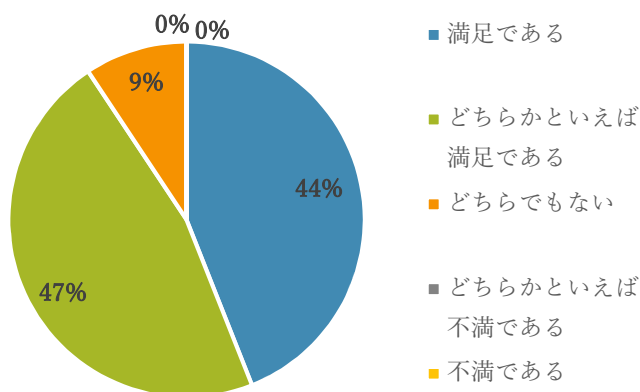
設問 20：【学生支援②】

学生支援室職員の対応は適切である



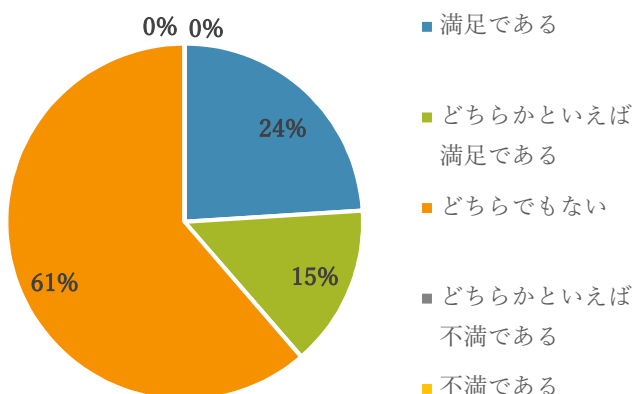
設問 21：【学生支援③】

教員とコミュニケーションが
取りやすい環境や雰囲気である



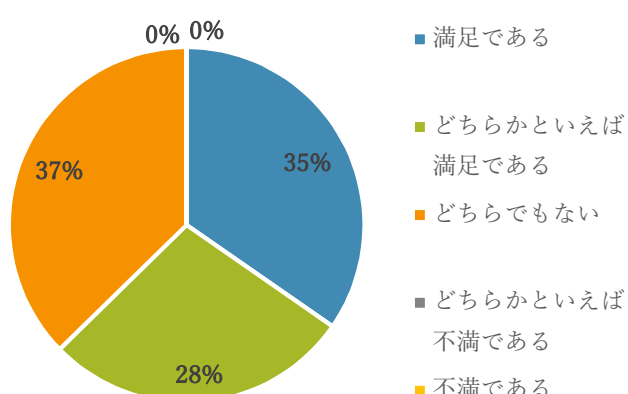
設問 22：【学生支援④】

臨床心理士によるカウンセリングは
利用しやすい



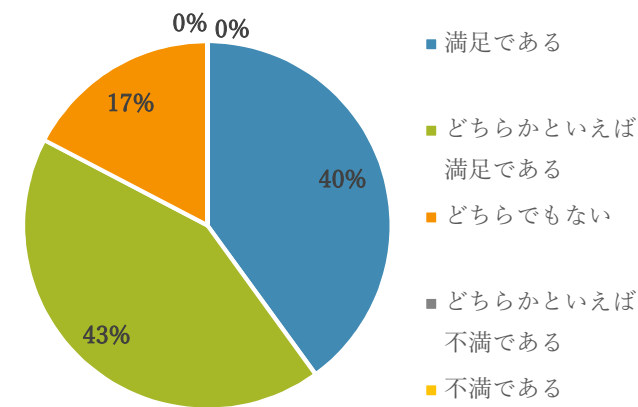
設問 23：【学生支援⑤】

奨学金などの修学における経済的
サポートは充実している



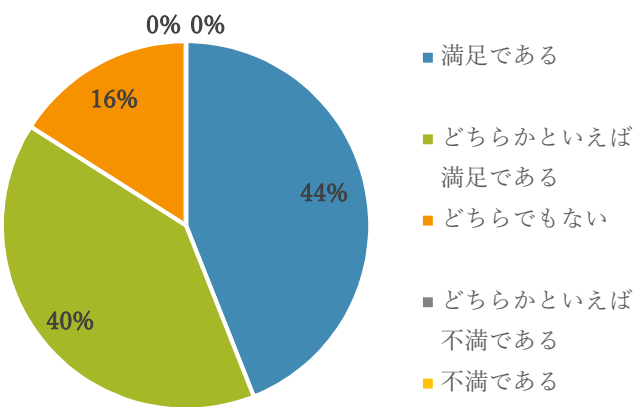
設問 24：【キャリア支援①】

就職支援は充実している



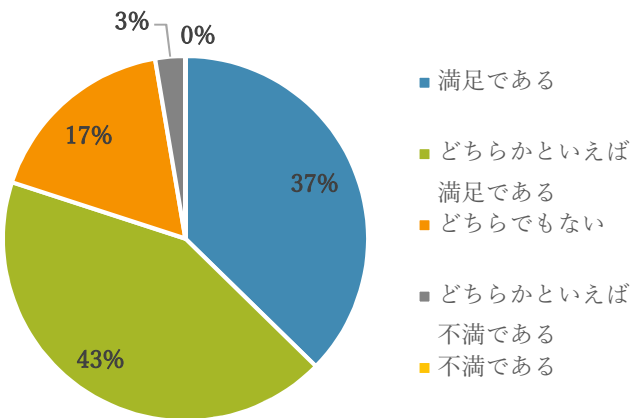
設問 25：【キャリア支援②】

求人情報は充実している



設問 26：【キャリア支援③】

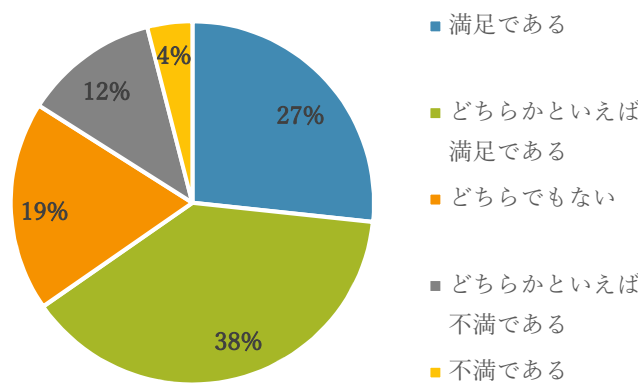
資格取得（国家試験）への対策は充実している



※設問 27～30：【設問省略】

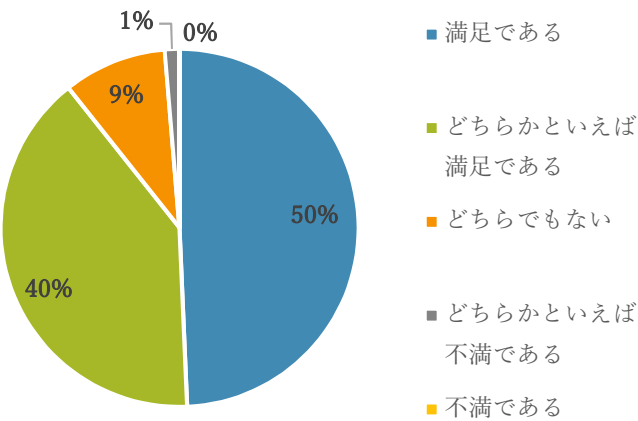
設問 31：【施設・設備①】

教室、実習室等の教育環境は適当である



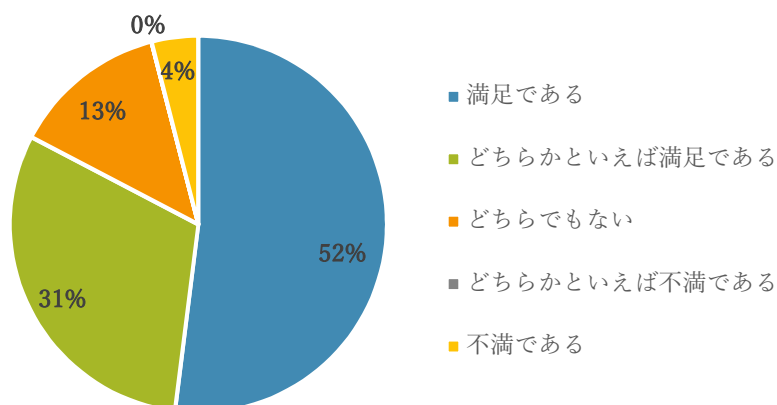
設問 32：【施設・設備②】

附属図書館のサービスは適当である



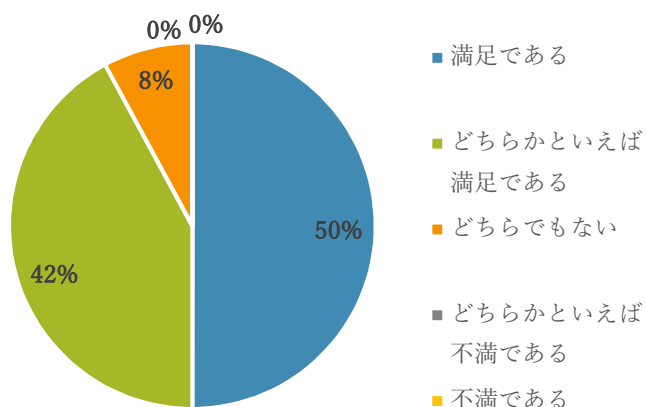
設問 33：【施設・設備③】

キャンパス内の美化，衛生，環境は適当である

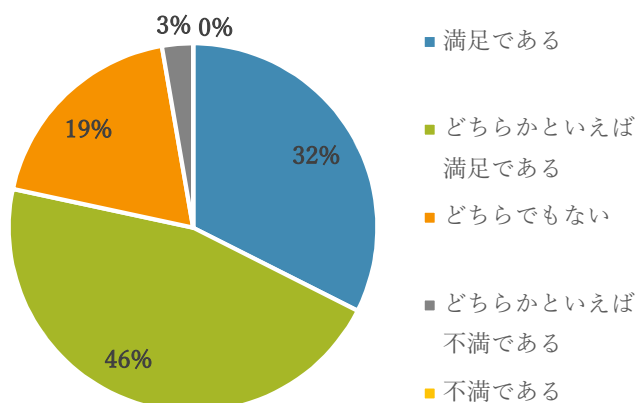


設問 34：【総評①】 あなたの所属専攻の総合的な満足度を教えてください

理学療法学専攻

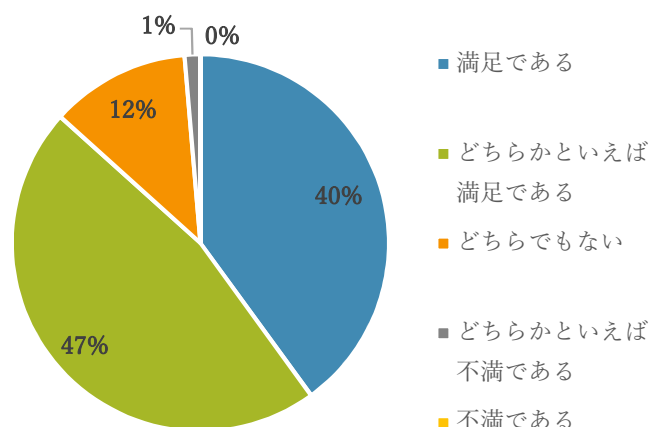


作業療法学専攻



設問 35：【総評②】

本学の総合的な満足度を教えてください



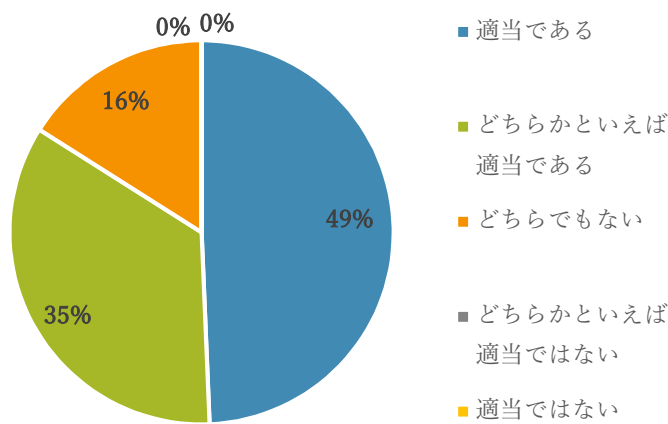
設問 36：【総評③】

本学の学習や学習環境について意見や提案などがあれば，自由に記載してください
(自由記載)

※非公開※

設問 37：【Ex①】

電子版シラバスの見やすさ，
理解しやすさは適当であるか



設問 38：【Ex②】

設問 37 でその回答を選択した理由を
詳しく記載してください（自由記載）

※該当者なし※